

2月15日（木） 総務文教常任委員会

- 調査件名
- 給食センターの改修について
- 広野駅周辺開発について

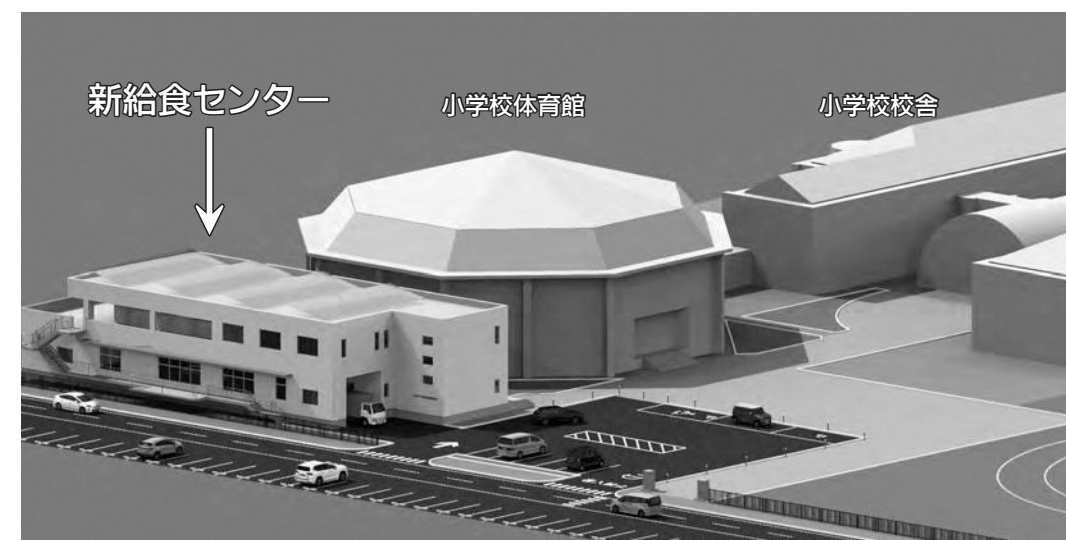
給食センターの建設

● 新給食センター建設
約300食の提供が可能な施設として、広野小学校体育館の西側に建設することです。

単に児童生徒への給食提供に留まらず、2階部分には会議室や展示、調理室を見学できる見学窓を設置し、食育の推進を図るとのことです。

● ロータリー
新給食センターの南側、現在の校門付近は車椅子用駐車場などを含むロータリーを整備し、児童や車の往來の安全を確保することです。

● 現給食センター解体
新給食センターの完成後、現給食センターの解体を行うとのことでした。非飛散性アスベストを含む建材が使用されていることから、厳重な対策を行った上で解体し、跡地は職員



新給食センター（イメージ図）

広野駅周辺開発

● 広野駅
令和6年度にJR水戸支社によるコンパクト駅舎の建設工事、令和7年度に町が駅交流施設の建設工事を実施し、令和8年度に駅西側の歩車道分離型ロータリー整備を実施することです。

● 駅東側住宅開発
造成工事、区画内の分筆・確定測量が完了し、先行販売された5区画の内、1区画が売却となり、さらに約20区画の販売が開始されたとのことでした。

● 駅東側産業団地
現在、4区画の空き地があり、広野薬局南



株式会社二光製作所進出予定地

報告

を報告します

委員会

各常任委員会の活動状況

産業厚生 浅見川源流域の水質保全

● 台風13号時の濁水
濁水発生の原因は浅見川源流域（いわき市小川町上小川字中戸渡）でのソーラー発電大規模林地開発区域の調整池が未完成で濁水が下流域に流入したことにあり、町は開発許可権者の福島県に濁水により、浄水場を停止したこと、生態系に影響を与える懸念があったことを伝え、調整池の早期完成と下流域自治体への情報提供を依頼したとのことでした。

● 巡回・監視
巡回・監視を継続し、問題点があれば事業者に相談するとのことでした。

● 水質検査
双葉地方水道企業団が年1回実施する小滝浄水場の原水が飲み水として適切かどうかの検査に加え、町で除草剤等に特化した源流域の水質検査の実施を検討しているとのことでした。

● 巡回・監視
開発工事の進捗状況、工事完了後の維持管理費について、

2月13日（火） 産業厚生常任委員会

- 調査件名
- 浅見川源流域の水質保全について
- 所管施設の調査について



浅見川源流域の開発区域



浅見川源流域の開発区域（調整池付近）

産業厚生 農産物加工施設

● 活用状況
平成30年12月まで、町内の農家等で設立された「企業組合ひろの」が営利目的で活用し、令和3年3月以降は、営利を目的としな

● 備品の管理状況
令和3年3月から活用再開する前に業者に見て頂いており、活用できる状況になっているとのことでした。

● 利用料金
条例に定める利用料金限度額月額8万円と令和3年度の施設使用時の水道光熱費から1時間あたりの金額を算出し、1棟1時間あたり110円の単価設定をしているとのことでした。



味噌製造室